

昭和五年三月四日

文 部 省 檢 定 濟

師範學校及高等女學校音樂科用



昭 和  
女 子 音 樂 教 科 書

永 井 幸 次  
田 中 銀 之 助  
共 編

卷  
之  
四

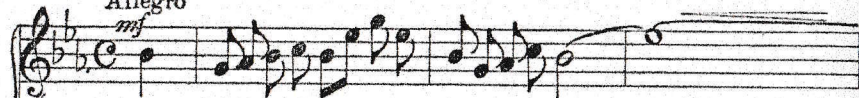
大 阪 音 樂 學 校 樂 友 會  
出 版 部 藏 版

# 秋の眺め

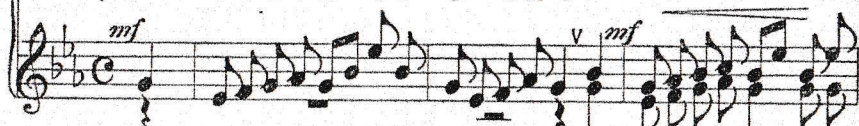
Mendelssohn.

Allegro

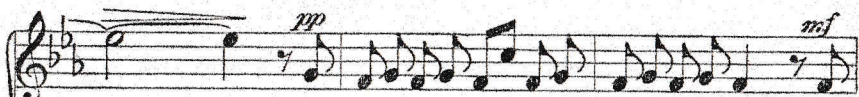
秋の眺め



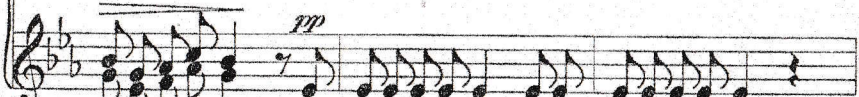
1. ニ シキヲサラスミ ネノモミチ  
2. か きねにすだくむ しのこゑも



ニ シキヲサラスミ  
か きねにすだくむ



イ ロカラキソフノ ベノチグサ ハ  
く さばにやごゝるつ ゆのたまも こ



ネノモミチ  
しのこゑも

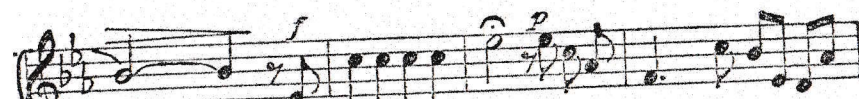


レタルソラーハ タ カクスミエ  
のよながらの か みのみそゝの



ハ  
こ  
レタルソラーハ  
のよながらの  
タ  
か

五四



コ ノミアカク マタマテ カザレー  
つ きのかか み みそら に かかー



カクスミエ  
みのみそゝの  
マタマテ  
そらにかか



ハカラス シゲク コズエ ニ ムレクール ヤ  
ばにかくわたる かりがね おちくる



ル ヤマベノア  
ひくくおつ るあなかのあ



マ ベノア キーノナ ガメウレシ  
なかのあ きーのながめうれし



キーノヤマベノア キーノナガメウレシ  
きーのあなかのあ きーのながめうれし

秋の眺め

五五

老いたる農夫

犬 童 球 溪

一、頭かぶに霜しもはおきて 額ぬかに波なみは寄よれど

握とる手ての鋤あは軽かろく 刈かりとる小鎌こがまは鋭とし

いざや耕うてよ 家いへの爲ためめに 老おいいても 力ちからは溢ある、

いざや刈かれよ 國くにの爲ためめに 老おいいても 雄おとこ心こころ猛たけしや

二、瘠やせたる腰こしのあたり 曲まがる態さまはあれど

牛追うしおふ唄うたは妙たぎに 馬うま曳ひく手綱てづなも弛ゆるめず

いざや追おへよ 家いへの爲ためめに 老おいいても 力ちからは溢ある、

いざや曳ひけよ 國くにの爲ためめに 老おいいても 雄おとこ心こころ猛たけしや

三、小暗こくらき晨あさに出いでて 小暗こくらき宵よに歸かへり

一と日ひも休やすむ間まなく 日毎ひごとにいそしむ樂たのしさ

いざや出いでよ 家いへの爲ためめに 老おいいても 力ちからは溢ある、

いざや行いけよ 國くにの爲ためめに 老おいいても 雄おとこ心こころ猛たけしや

秋の眺め

犬 童 球 溪

一、錦にしきを晒ひす峯みねの紅葉もみぢ 色香いろかほをきそふ野邊ののへの千草せんそう

晴はれたる空そらは 高く澄すみみて

木きの實み赤あかく 眞玉まぎよを飾かざれば

鳥とりしげく 梢しげにむれくる

山邊やまのへの秋あきの眺めうれし  
山邊やまのへの秋あきの眺めうれし

二、垣根かきねにすだく虫むしの聲こゑも 草葉くさばにやどる露つゆの玉たまも

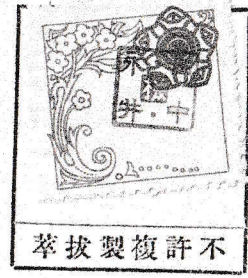
此こゝの世よながらの 神かみの御園のみゐん

月つきの鏡かがみ 御空みそらにかゝれば

高く渡わたる かりがね落ちくる

田舎いんがの秋あきの眺めうれし  
田舎いんがの秋あきの眺めうれし

昭和四年四月一日印刷  
 昭和四年四月十日發行  
 昭和五年二月五日修正再版印刷  
 昭和五年二月五日修正再版發行



昭和女子音樂教科書卷ノ四  
 定價 金五拾四錢  
 昭和六年度 登錄  
 臨時刊行 金五拾四錢

編纂者 永井幸次  
 編纂者 田中銀之助  
 發行者 永井幸次  
 發行者 山中金龍堂  
 印刷者 山中壽一  
 發行所 大阪音樂學校樂友會

發賣所

大阪市東區北久寶寺町四丁目  
 三木樂器店  
 電話 給場八〇七番

ベルソウス (Berceus) 子守唄。  
 ポルカ (Polka) ポヘミヤ風の快活な二拍子の舞踏曲。  
 ポロネーズ (Polonaise) ポーランドの三拍子舞踏曲。  
 マドリガル (Madrigal) 聲樂曲の一種で應答的に作られて居る。  
 マヅルカ (Mazurka) 三拍子の活氣ある舞踏曲。  
 ミヌエツト (Minuet) 三拍子の舞踏曲。ソナタの中間樂章にも此の形式が用ひてある。  
 ミッサ (Missa) 「彌撒」の聲樂曲でローマ公教會の彌撒の時に歌はれる大曲である。ベートーフエン作の「莊嚴彌撒」は有名で昭和三年十二月東京音樂學校で日本初めての演奏があり全國にラヂオ放送があつた。演奏時間一時半を要す。現今は蓄音機を透して此の曲を聞く事が出来る。  
 リードオーネヴオルテ (Lied ohne worte) 無言歌。メンデルゾーンによつて始められた。叙情的の趣を有し言葉なくして意味を現はさうと試みたのである。  
 レシタチーブ (Recitative) 臺詞を音樂として朗讀する。  
 レクイエムミツサ (Requiem missa) 鎮魂祭即ち死者を讚美する歌。  
 ロマンズ (Romance) 浪漫的詩的叙事的愛情的樂曲。  
 ロンド (Rondo) 作曲上、一種の形式。  
 ロンディノ (Rondino) ロンドの小規模なもの。  
 ワルツ (Waltz) 三拍子の舞踏曲。演奏用の樂曲にもなつて居る。シヨパンの作が有名である。

曲名の畧解